



令和五年度 漱石山房記念館 《通常展》

# 夏目漱石と 漱石山房 | 其の一 |



2023年 12月23日(土) — 2024年 4月21日(日)

漱石山房記念館 2階  
資料展示室

【開館時間】 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【休館日】 毎週月曜日(祝休日にあたるときはその翌平日)

【観覧料】 一般 300円、小中学生 100円

※団体(20名以上・要事前連絡)は個人の観覧料の半額

※小中学生は土日祝日および冬季・春季休業期間は無料

※障害者手帳等をお持ちの方は手帳の提示で無料(介助者1名無料)



【主催】

新宿区立漱石山房記念館

(指定管理者:公益財団法人新宿未来創造財団)

〒162-0043 東京都新宿区早稲田南町7

TEL.03-3205-0209 FAX.03-3205-0211

<https://soseki-museum.jp/>



①



②



③



④

令和五年度 漱石山房記念館《通常展》

# 夏目漱石と 漱石山房

其の一

漱石山房記念館では、これまで多くの方からの寄贈や基金への寄附により貴重な資料を収蔵することができました。本展示では、そうした皆様の協力によって収集された漱石山房記念館の代表的な資料を紹介していきます。漱石山房記念館資料の核となる「松岡・半藤家資料」や、近年新たに収蔵された資料を中心に、夏目漱石と漱石山房をたどります。

漱石の遺品からは生活のありさまが、門下生と交わした手紙からは気の置けない師弟関係がしのべれます。推敲の跡を残す草稿や、装幀の美しい初版本は、小説の世界を広げるだけではなく、漱石が生きていた時代を見る者をタイムスリップさせます。

漱石が亡くなるまでの9年間を過ごした漱石山房の地で、ゆかりの資料を通じて漱石の生涯や作品世界に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

## 関連イベント

無料

## ギャラリートーク

**日時** 1月21日(日)、2月18日(日)  
3月17日(日)、4月13日(土)  
午後2時～2時20分

**場所** 漱石山房記念館 地下1階 講座室

**申込** 不要



⑥



⑤

①夏目金之助 松根東洋城宛て書簡 明治45(1912)年5月30日 ②夏目漱石『道草』草稿  
③夏目漱石『虞美人草』(初版) 明治41(1908)年 ④夏目漱石の長襦袢 ⑤夏目漱石筆 風景墨画 ⑥日本銀行千円券 No.2



## 新宿区立漱石山房記念館

(指定管理者:公益財団法人新宿未来創造財団)

〒162-0043 東京都新宿区早稲田南町7 <https://soseki-museum.jp/>

TEL.03-3205-0209 FAX.03-3205-0211

### 交通のご案内

〈電車〉東京メトロ東西線「早稲田駅」1番出口より徒歩10分  
都営地下鉄大江戸線「牛込柳町駅」東口より徒歩15分

〈バス〉都営バス(白61)「牛込保健センター前」より徒歩2分

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

